

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業			評価者	道路課担当課長		森 明彦
都整-11 道路橋りょう管理運営事業			☒ 自治事務	主管課	道路課	
			☐ 法定受託事務	関連課		
総合計画上の位置付け	分野	道路整備	施策の方針	道路・橋りょうの整備・維持管理		

1 事業の目的

対象	市民等
意図	市民等の安全性、利便性を確保するため。
効果	安全で円滑な交通を確保するための施設保全を図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

土木積算総合システム保守及び機器等の管理を行った。

2 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人 口	177,464人	177,243人	人 口	176,869人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
世 帯 数	80,368世帯	80,676世帯	世 帯 数	80,928世帯	
事業の対象者数			事業の対象者数		
決算値(千円)	37,827	37,938	当初予算(千円)	37,985	
国県支出金			国県支出金		
地方債			地方債		
その他			その他		
一般財源	37,827	37,938	一般財源	37,985	
人員配置数	1.1	1.1	人員配置数	1.1	
人件費(千円)	9,333	9,377	人件費(千円)	9,089	
総事業費(千円)	47,160	47,315	総事業費(千円)	47,074	
市民1人当りの経費(円)	266	267	市民1人当りの経費(円)	266	
対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)		

3 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
	協働実施済の場合のパートナー	
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 予算規模の方向性については、第五次システムの賃借料や保守点検委託が主なものとなっており、複数年契約になっていることから、現状維持とする。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	第五次システムの運営事務の見直しを行う。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	現行の土木積算システムは、運営課(6部13課)の全てを統括し、管理運営事業を道路課が担っているため、事務が繁忙になっている。	
課題解決のために行った平成27年度取組		☐ 解決 ☐ 一部解決 ☒ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	第五次システムが平成25年7月から運用開始となった。継続して活用強化のためのソフトの移行に係る調整も必要になることから、統括・管理運営事務に過度の負担になることが予想される。また、平成30年度から、第六次システムの運用を開始することから、事前調整等の事務の負担が予想される。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	単位						指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								

指標の内容	単位						指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								

指標の内容	単位						指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31		
	目標値								
	実績値								
	達成率								

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方									
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☐ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---